

萩まちじゅう博物館シリーズ" vol.1～活動団体編～

「浜崎しっちょる会」は、歴史的な町並みや文化財を保存活用しながら、浜崎のまちづくりを担っている住民グループです。平成10年2月に発足し、会員数は約70名です。「浜崎」を「知っているかい?＝しっちょる会」という意味で、自分たちの住む町を再発見しようという目的を会の名前としました。市の呼びかけに応じて有志が集まり、浜崎に残る古い民家を保存して、まちづくりを進めることを決め、その後、重要伝統的建造物群保存地区になることを目指すことになりました。専門家による調査で伝統的な民家が相当数あることが判明したことを受けて啓発活動を続け、平成13年に国の選定を受けました。

最初に取り組んだ活動が、古い町並みと旧家に代々伝わる家宝を展示して、町全体をひとつの博物館と見立てたイベント「浜崎おたから博物館」の開催でした。市場を利用した食堂を開いたり、数多くの展示や食事処、出店を用意してお客様をお迎えしています。萩市の支援もありますが、イベントの企画から運営は浜崎しっちょる会で行い、昨年で18回目となりました。半年以上前から準備を進め、当日は会員以外も含め約120名のボランティアがおもてなしをします。このイベントは大変好評で、県外、市外からも数千人のお客様がこられ、浜崎は大賑わいとなります。また萩には国指定史跡の「御船倉」を利用してコンサートを開催しています。

広報活動としては、地域内に広報紙「浜風だより」を年に4回発行し、浜崎の歴史やトピックスを紹介して、町並み保存意識の啓発を行っています。企画・取材、編集まですべて担当メンバーで行っており、1月に第80号を発行しました。会では、萩市が整備した旧山村家住宅、旧山中家住宅、旧小池家土蔵、梅屋七兵衛旧宅の公開管理を行っています。会員が交代で施設の鍵の開け閉め、清掃、来訪者の案内・説明をし、町並みガイドツアーも自分たちで行っています。このように浜崎しっちょる会は「自分たちでやる」を基本に、歴史的町並みを保存・活用したまちづくりを進め、浜崎を萩市の新たな「おたから」に生まれ変わらせています。

萩まちじゅう博物館情報

- ◆ 萩・椿まつり（～3/27）：萩市笠山椿群生林
- ◆ 佐々並ひなまつり（～2/28）：佐々並公民館
- ◆ 萩まちじゅう博物館推進委員会 2/24（水）
- ◆ 萩図書館ライブラリーセッション
「萩とこれから」2/27（土）「パズルとパン物語」3/26（土）
- ◆ 萩八景遊覧船就航安全祈願祭 3/1（火）
- ◆ 萩・しろ魚まつり 3/6（日）：萩シーマート横
- ◆ 萩図書館開館5周年記念式 3/12（土）
- ◆ 萩博物館企画展「城下町萩のひみつ」
ギャラリートーク&萩再発見ツアー 3/12（土）、4/2（土）
- ◆ 第10回 萩の真ふぐ祭り 3/13（日）：萩シーマート
- ◆ 萩人形展～萩城下の娘たち～ 3/24～31：渡辺蕎蔵旧宅
- ◆ 萩往還ワンダーウォーク 2016 3/26（土）
- ◆ 新明木図書館竣工式 3/27（日） 開館式 4/8（金）
- ◆ 萩の酒まつり 3/27（日）
- ◆ 流し雛 4/3（日）：旧湯川家屋敷周辺
- ◆ 萩城下の古き雛たち（～4/3）：市内各所
- ◆ 萩人形展「夢遊び～和の世界～」（～4/3）：伊藤博文別邸
- ◆ 桜のライトアップ：川上総合事務所及び萩・阿西商工会前
- ◆ 萩博物館特別展「高杉晋作の恋文（ラブレター）」4/14（木）～
- ◆ 須佐湾遊覧船運航開始 4/24（日）
- ◆ 萩焼まつり 5/1（日）～5（木）：萩市民体育館
- ◆ 萩・大茶会 5/3（火）～4（水）：萩城跡指月公園ほか
- ◆ 萩往還まつり「枝・明木展」5/3～4：乳母の茶屋周辺（明木）
- ◆ NPO 萩まち博こども広場 5/3（火）：萩博物館前庭
- ◆ 「須佐焼」ふれあいまつり 5/3～4：須佐大橋コミュニティ広場
- ◆ つつじまつり 5/5（木）：道の駅ゆとりパークたまがわ
- ◆ オールレンタルDay 5/5：萩アクティビティパークコート場
- ◆ エコキャンまつり 5/5：須佐湾エコロジーキャンプ場
- ◆ 萩・オープンガーデン 5/14～22：市内各所
- ◆ 萩・夏みかんまつり 5/14～15：旧田中別邸・かんきつ公園
- ◆ フラワー都市交流連絡協議会交流物産展 5/14～15：旧田中別邸・かんきつ公園
- ◆ 浜崎伝建おたから博物館 5/22（日）：萩市浜崎地区

浜崎しっちょる会

NPO萩まちじゅう博物館 広報紙 発刊号（平成28年2月25日）



共に歩む



理事長あいさつ

初版の刊行にあたって

NPO萩まちじゅう博物館は、「萩まちじゅう博物館構想」の推進のため一翼を担い10年が過ぎました。

今回の本紙発刊は、これまでの活動で蓄積してきた「おたから」を、これからの10年を見据えて21の班の活動発表やお知らせを紹介すると共に、博物館行事のお知らせをしてまいります。

また、NPO活動は、自らの技能と労力を提供し役立てる活動で、ボランティア精神の旺盛なNPO会員が「まちじゅう博物館」推進のため活動した内容を記載いたします。

広範囲に広がっている地域の情報を収集して各地域の「おたから」として広く発信し、理解して頂く一助として役立つ情報紙にいたします。

平成28年2月 理事長 須子 義久

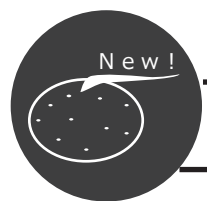
NPO萩まちじゅう博物館について

萩の都市遺産を再発見し、その情報の管理や活用などを行うことで、都市遺産を守り育て、次世代に継承していくことを目的として、市民有志により平成16年6月18日に設立しました。萩のまちを屋根のない博物館と見立て、まちじゅうに点在する「おたから」を保存・活用するという新しいまちづくり『萩まちじゅう博物館』を市と協働で推進しています。



具体的には、萩まちじゅう博物館の中核施設である萩博物館の管理・運営を市から受託するとともに、文化財施設を活用した萩の歴史と文化を感じさせるイベントや展示会の開催、インターネット活用による情報発信、「おたから」の情報収集やリスト化、城下町の風情を感じさせる「筋名」の復活、公開文化財施設の活用などをボランティア活動として積極的に行っています。特に、萩博物館の管理・運営については、萩博物館の受付や案内、展示室でのガイド、清掃、守衛のほか、博物館内のショップやレストランの経営までを年中無休で行っています。ごく普通の市民が、おもてなしの心と優しい笑顔で萩博物館を訪れる人々を迎えています。

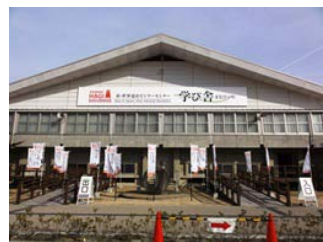
また、共同事業として、未指定文化財を全国の皆さんからの信託金で守る「ワンコイントラスト運動」を実施しています。



NPO萩まち博 最新情報

◆ 1月30日（土）

萩・世界遺産ビジターセンター学び舎開館にともない、
萩・世界遺産ビジターセンター班 発足！



◆ 萩まちじゅう博物館おたから総会 2月24日（水）：萩博物館

◆ NPO 萩まちじゅう博物館 活動記録集 作成（2月）

◆ 設立10周年記念誌

「共に歩む ～これまでの10年 これからの10年～」発行（3月）



班活動紹介



ボランティア活動事業部門

- ◆ まち博おたから情報班 … まち博「おたから情報」の収集・整理・発信等
- ◆ まち博情報発信班 … ホームページの充実（3月末で廃班）
- ◆ 外国語班 … 英訳パンフ等の作成、外国人への博物館ガイドの実施
- ◆ 民話語り部班 … 紙芝居等を通して萩の民話・歴史を伝える。紙芝居作成・出前上演等
- ◆ 研修班 … 松陰書簡の輪読・解説
- ◆ 花と緑の推進班 … 館内外の植栽美化、花に関する資料収集等
- ◆ 自然おたから班 … 貝などの採集・調査・分類整理、ワークショップの企画・実施

管理運営活動事業部門

- ◆ 受付班 … 萩博物館の受付
- ◆ ガイド班 … 萩博物館内の案内・解説
- ◆ 守衛・清掃班 … 萩博物館の清掃全般、守衛業務
- ◆ ショップ班 … 萩博物館ショップの運営
- ◆ レストラン班 … 萩博物館レストランの運営
- ◆ 松陰記念館班 … 松陰記念館内の案内・まち博の広報・観光情報案内・清掃等
- ◆ 萩・世界遺産ビジターセンター班 … 萩・世界遺産ビジターセンター学び舎の受付・案内・清掃・駐車場管理

学芸員サポート活動事業部門

- ◆ 歴史班 … 襖の下張剥がしと裏打ちや、近代資料の整理と目録作成
- ◆ 天文班 … 毎週1回開催の天体観望会で天文普及活動の補助と来場者の応対
- ◆ あい班 … タデアイの栽培と藍・柿渋をはじめとした萩の色の掘り起しと染色資料の分類整理
- ◆ 古写真班 … 古写真資料のデータベース化と検証・調査
- ◆ レコード班 … レコード資料の分類整理と目録の作成
- ◆ 民具班 … 民俗資料の分類整理と目録の作成

指定管理者事業部門

- ◆ 萩セミナーハウス … 宿泊研修や生涯学習推進活動